

界ノ警備ニ忙殺セラレ英國警察ヲ援助スル餘力無キ次第ヲ同電セリ
尙前記公使團會議ノ結果ニ依ル本國政府ヘノ稟請ニ對シ英國政府ハ
海軍力使用ニ反對ナル旨ノ回訓ヲ發シタリト云フ

四、各國汽船會社使用支那人ノ爭議

第一、海員工會ノ爭議

十一月下旬漢口ニ於テ日清、招商局、支那、怡和、太古（以上英國）ノ四汽船會社ノ使用スル支那人乗組員及倉庫人夫等約一萬人ハ待遇改善ニ關シ法外ナル要求ヲナスヘキ形勢アリタルヲ以テ同二十四日右各汽船會社支配人ハ之力對策ヲ協議シ共同一致事ニ富ルヘキ旨ヲ決議シタリ

果然同日（十一月二十四日）ニ至リ曳船、小蒸氣、萬能船及駁ノ乘組員ノ組織スル海員工會ハ大要左ノ如キ要求條件ヲ各汽船會社ニ提出シ三日間ヲ限リ其ノ回答ヲ要求セリ

一、給料ヲ一舉八元增加スルコト

二 年末ニ賞與一ヶ月分支給スルコト

三 日曜ハ休業スルコト

四 日曜就業者ニ八十割増賃銀ヲ支給スルコト

五 負傷シテ癒残トナリタル者ニ終身給料ヲ支給スルコト

六 負傷シテ死亡シタル者ニハ給料三年分ヲ支給スルコト

七 病氣シテ死亡シタル者ニハ百元ヲ支給スルコト

八 雇入、解雇ハ工會ノ承認ヲ要スルコト

右ニ對シ二十八日同工會代表ト會社側ト交渉ノ結果給料値上ケノ條件ニ關シ會社側ハ十元以下ノモノハ四元五十仙ヲ増シ十元以上ハ三元ヲ増スコトヲ承認シテ解決セラレ更ニ給料增加以外ノ要求條件ニ付テハ(一)洋曆十二月ニハ半ヶ月分ノ加給ヲナスコト(二)一ヶ年二週間

ノ休暇ヲ與フルコト(三)病氣ハ一ヶ月ヲ限リ給料ヲ支給スルコト(四)公務負傷ハ診斷書ニ依リ醫藥費ハ會社持トナシ給料全額ヲ支給スルコト(五)不具トナリタル場合ハ給料六ヶ月分ヲ支給スルコト(六)公務死亡ノ場合ハ給料最少額六ヶ月分ヲ支給スルコト及出工人ノ雇入及解雇ハ會社ノ自由ナルコト但シ工會ノ推薦ナレハ合格ト否トヲ考慮スルコトトノ條件ニテ何レモ落着シ十一月三十日工會側ト會社側トノ間ニ假認印ヲ了シタリ

以上ヲ以テ海員工會ノ爭議ハ罷工ヲ見スシテ一先無事解決シ漢口荷役ハ差當リ差支ナキコトトナリタルモ同工會ハ其後給料値上ヲ條件トシテ日清其他長江就航汽船會社ノ水夫火夫ノ入會ヲ強制シツツアリ

第三理貨工會ノ爭議

(一) 要求條件

前記海員工會トハ別ニ各國汽船會社ノ使用スル倉庫係及荷役勞動者ハ漢口輪機理貨工會ナルモノヲ組織シ十一月二十六日附テ以テ各汽船會社ニ對シ賃銀値上、其他待遇改善等ニ亘ル九箇條ノ要求ヲ提出シ三日ヲ限リテ回答ヲ求メ來レリ

右要求條件ノ大要次ノ如シ

一、理貨工會方工人ノ代表機關タルコトヲ承認スルコト

二、賃銀値上條件

イ、倉庫事務所事務員

一〇元以下

一〇割増

二〇元以下

八割増

三〇元以下

六割増

四〇元以下

四割増

四〇元以上

二割増

ロ、外勤者

最高月給

三五元

最低月給

一五元

三、毎日ノ労働時間ハ八時間ヲ限度トスルコト

四、各紀念日、陰曆三大節及日曜日ニハ有給休暇ヲ與ヘ舊年末ニ

ハ五日ノ有給休暇ヲ與フルコト

五、陰曆正月ニハ賃銀半ヶ月分ヲ、十二月ニハ一ヶ月分ヲ増給ス

ルコト

六 工人ノ雇入轉雇ニハ工會ノ同意ヲ要シ確實ナル理由ナクシテ解雇セサルコト

セ 工人カ病氣ニ因リ請暇シタルトキハ有給休暇ヲ與ヘ、公務ニ因リ資優シタルトキハ醫藥費及治療期間中ノ賃銀ヲ給シ之ニ因リ死亡シタルトキハ撫恤金トシテ三百元ヲ支給スルコト

八 工人食費トシテ毎月八元ヲ支給スルコト

九 一ヶ年以上勤続者ハ二ヶ月ヲ限度トスル有給休暇ヲ請フコトヲ得ルコト

依テ日清、招商局、滙和及太古ノ關係四汽船會社ハ二十六日夜會議ヲ開キテ對策ヲ討究シタル結果不取敢各社ノ協議ヲ要スルヲ以テ直

チニ回答シ得サル旨ヲ工會ニ申送ルト共ニ二十八日夜四社再ヒ協議ノ上前記海員工會ニ對スルト略同様ノ程度ノ增給案ヲ作成シ二十九日工會側代表ト會商シタルモ双方ノ主張ノ懸隔甚タシク折合フニ至ラス十二月二日第二回會見ヲ行ヒ關係汽船會社側ニテハ内勤者ニ封シ最高六割植上方迄讓歩シタルモ工會側ノ主張極メテ強硬ニシテ要求各條ノ討議ニ及ハスシテ散會シタリ

(二) 日清汽船單獨解決

然ルニ十二月三日朝ニ至リ國民黨、總工會及交涉署ノ代表者密カニ
日清汽船會社ニ來リ理貨工會側ニ於テハ英國各社ニ對シテハ强硬ナ
ル態度ヲ固執スル決心ナルモ日清汽船トハ單獨解決ヲ希望シ居ルヲ
以テ此際團結ヨリ離脱シ他社ヨリモ有利ナル條件ヲ以テ解決スルノ
得策ナル旨テ申出テタリ依テ日清側ニ於テハ是等代表ト打連レ直チ
ニ交渉署ニ赴キ理貨工會代表ト會シ解決條件ニ付討議シタル結果同
工會側ハ給料値上ニ關スル次ノ如キ最低値ヲ示スニ至レリ。

一、内勤者

一〇元以下 八割増

二〇元以下 六割増

三〇元以下 四割増
四〇元以下 三割増

四〇元以上 一割増

二、外勤者最低給料

倉番 二八元

第一「ターリーマン」二十四元

第二「ターリーマン」二〇元

「ウオツチマン」 八割増

之ニ對シ日清側ハ此上他社トノ團結ヲ守リテ工會側ト對抗スルニ於
テハ不利ナル條件ヲ強ヒラレ或ハ倉庫ノ閉鎖更ニ進ンテハ航行不能
ニ陥ルヘキ惧アルヲ認メタルニ依リ理貨工會側ニ對シテハ右最底値

ニ付協議ヲ進ムヘキヲ約シ他社ニ對シテハ日清汽船トシテハ遞信省
トノ關係上航行ヲ停止スルヲ得サルヲ以テ工會ト協議ヲ繼續スルノ
外無キ旨ヲ通告セリ

右ニ對シ怡和及太古兩社側ヨリハ依然日清側トノ團結ヲ希望シ來リ
タルモ日清ハ最後迄一致行動ヲ執ルヲ得サル次第^{アタマ}同答シ前記單獨
解決案ノ要領ヲ知ラシムルト共ニ工會側ニ對シテハ内勤者外勤者共
ニ右最低案ヨリ更ニ一割内外ヲ減額セシムルノ方針ヲ以テ接衝シタ
ル結果八日ニ至リ次ノ如キ條件ヲ以テ單獨解決ニ到達シタリ

一、給料値上ハ二〇元以下ニ對シテハ五割増也ハ前記解決案通
リ

二、荷役夜勤ハ午後六時ヨリ九時迄ハ半日分、十二時迄ハ一日

分ヲ加給ス

三、一ヶ年九日ノ祭日休業日ニハ有給休暇ヲ與ヘ當日ノ荷役

ハ給料僅額ヲ支給ス

四、日曜日ノ荷役料ハ買辦ニテ適宜取極ムルコト

五、年末賞與ハ一ヶ月分支給ス

六、雇入及解雇ノ權利ハ會社ニ在ルモ雇入ニハ工會ニ通知シ解

雇ニハ同シク理由ヲ通知スルコト

七、職務死亡者ニハ六ヶ月分ノ給料ヲ支給ス

八、病氣請暇ノ場合ニハ二ヶ月ヲ限り給料ヲ支給シ食費、醫藥
料ハ醫師ノ證明アル者ニ限り雇主ノ負擔トス

九、食費ハ毎月八元トシ宿舎等ノ設備ハ漸次改善スルコト

右解決案調印ニ當リテハ今後ニ備フル爲メ附帶條件トシテ左ノ三項ヲ協定セリ

- 一、爾後一ヶ年間ハ再ヒ給料値上ヲ要求セサルコト
- 二、一ヶ年後給料値上ヲ要スルモ他三社以上ノ要求ヲ爲ササルコト
- 三、現ニ交渉中ノ怡和及太古兩社ニ對スル解決條件カ更ニ有利ナル場合ニハ日清ニ於テ之ニ均霑スルコト

(三)他會社ノ解決條件

前記日清領トノ專獨交渉時より經マルヤ理賃工會ハ十二月六日怡和及太古兩社ニ對シ異シテ日清ニ對スル以上ノ新條件ヲ持出セリ右ニ就キ給料値上ニ關スル要求次ノ如シ

一、内勤者

一〇元以下 九割増

一二〇元以下 七割増

三〇元以下 五割増

四〇元以下 三割増

四五〇元以上 一割五分増

二、外勤者最低給料

倉番 三二元

「ターリーマン」 二二元

「ウオツチマン」 一五元

之ニ對シテハ兩社ハ最近漢口總商會側ニテ設立シタル勞資委員會ニ

仲裁ヲ依頼スルノ對策ヲ出シタルモ工會ノ承認スル所トナラス形勢
一時危急ヲ告ケタルモ十二日ニ至リ兩社共同一條件ニテ解決ニ到達
シ怡和側八十三日ヨリ太古側ハ十五日ヨリ夫々罷業ヲ中止セリ其ノ

條件中賃銀値上ニ關スル分次ノ如シ

一、内勤者

一〇元以下 八割五分増
一一〇元以下 六割五分増

三〇元以下 四割増

四〇元以下 三割増

倉 番 三〇元

二、外勤者最低給料

「ターリーマン」

二六元

「ウォツチマン」

二二元

REEL No. 調-0016

0048